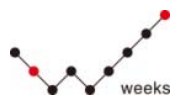




**京都大学理学研究科
附属地球熱学研究施設
火山研究センター
登録有形文化財記念講演会**

平成25年10月31日（木）14:00～16:30

- 会場：熊本県南阿蘇村長陽体育館
（熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字河陽3535）
- 参加費：無料（申込み不要）
- 問合せ先：京都大学理学研究科火山研究センター
TEL：0967-67-0022
URL：<http://www.aso.vgs.kyoto-.ac.jp/menu/index.html>
- 主催：京都大学理学研究科・南阿蘇村教育委員会



講演内容

1. 「南海トラフ巨大地震と九州の地震： 大地動乱の時代」

京都大学理学研究科地球惑星科学専攻・教授
平原 和朗

2. 「火山のお医者さん阿蘇を診る」

京都大学理学研究科火山研究センター・教授
大倉 敬宏

京都大学火山研究センターは、昭和3年(1928年)に大学初の火山研究所として南阿蘇村(旧:長陽村)に設立され、84年にわたり阿蘇火山を主とした火山の研究を続けてきました。九州のアインシュタイン塔という愛称で知られるこのセンターは、平成24年2月にセンター本館が国の登録有形文化財(建造物)に指定されています。



写真:阿蘇山中岳の噴火口